

停電状況および設備被害状況について(3月26日18時00分現在)

平成19年3月26日
北陸電力株式会社

18:20発表

能登半島地震による停電および設備被害の状況について、以下のとおりお知らせします。

1. 停電状況 (18時00分現在)

停電は16時50分に全て解消しました。

(参考)地震発生直後の最大停電戸数 約16万戸

- ・石川県 約11万戸 (かほく市、宝達志水町、羽咋市、中能登町、七尾市、志賀町、穴水町、輪島市、能登町、珠洲市)
- ・富山県 約5万戸 (高岡市、氷見市)

2. 設備被害状況 (18時00分現在)

- ・昨日午前9時42分、七尾大田火力発電所2号機が自動停止しました。1号機とあわせて引き続き点検を実施しています。
- ・中能登変電所内七尾大田火力線の避雷器および中能登変電所ならびに鳳至変電所の避雷器が折損しましたが、すでに仮復旧を完了しています。
- ・配電設備については、高圧線断線8箇所、電柱損傷等29本が判明しており、現在改修に当たっています。

3. 志賀原子力発電所の状況

- ・1号機および2号機とも、外部への放射能等の影響はありません。
- ・昨日、志賀原子力発電所1号機の地震後のパトロールを行っていたところ、原子炉建屋4階において、使用済燃料貯蔵プール周辺に水が飛散しているのを発見しました。(お知らせ済み)
- ・引き続き、設備を点検中です。

以上